



教師を目指す学生による「学生文化」「学校文化」の創造と
新たな「学生と学校のWin-Winの関係」の構築

東浦町SP通信

～東浦町では、学生ボランティアを“職員の仲間”という思いを込めて、
「SP」または「スクールパートナー」と呼んでいます。～

第 27 号

2021年 9月 24日

編集 緒方 なな
東浦町教育委員会
SPコーディネーター

片葩小学校 いつも全力！！SPさん

9月に入り、片葩小学校には田口SP・藤田SP・山瀬SP・箕輪SP・鉄川SPの5人のSPさんが新しく仲間に加わってくれました。10月、11月とさらに数人のSPさんが仲間に加わってくれる予定です。2学期も進化を続ける片葩小学校のSP活動です。どのSPさんも明るく、元気で、気持ちの良い挨拶の出来る素敵なSPさんばかりです。これからの活躍が楽しみです。ウィークリーSP在籍数 No. 1の片葩小学校で、学生同士の交流を楽しみながら、たくさん学んでいってもらえればと思います。これからよろしくお祈りします。

9月24日の午前中、4人のSPさんが片葩小学校に来ていました。内3人は大学4年生のベテランSPさんということもあり、見ていて安心感がある支援の連続でした。“片葩SPブランド”を感じました。



←加藤SP

アサガオの種の収穫のサポートをしていてくれました。「先生！先生！」「これどうするの？」「こんなになっちゃったよ」子どもたちの“ヘルプ”の声が方々から聞こえます。様子を見ながら、子どもたちの声を聞きながら、加藤SPはサッと近づきます。「大丈夫だよ」「キレイに咲いたね」「たくさんあるね」、優しい声掛けとさりげない支援が光っていました。大放課になり、子どもたちが遊んでいる中、ふと中庭を見ると加藤SPの姿がありました。担任の先生と一緒に後片付けをしていてくれました。「暑い中、大変だね。泥だらけじゃない？大丈夫？」と声をかけると、「暑いです！でも大丈夫です！今から子どもたちと遊んでできます」と笑顔で答えてくれました。笑顔が素敵で、一生懸命子どもたちと向き合おうとしてくれる素晴らしいSPさんです。



入山 SP→

いつも最高の笑顔の入山SP、この日も太陽のような笑顔が炸裂していました。1年生の教室で国語の授業に入り、漢字ノートが書けているか様子を見ていました。途中、子どもから話しかけられたらスッと腰を下ろして、頷いていました。子どもたちは先生に聞いて欲しい話がいっぱいあります。そして、子どもの話がふと途切れた瞬間、漢字ノートの方に注意を向けて勉強に取り組むよう促していました。この間、約1分弱。とてもスマートでした。穏やかでした。子どもの「話したい」という気持ちに寄り添いながらの素敵な支援でした。入山SP、さすが！





←田口SP

9月前半は緒川小学校で活動してくれていた田口 SP。後半は片葩小学校で活動をしてくれました。「今日が最後の活動です。やっと子どもたちも覚えてくれたのに……埼玉に帰るのがなんだか悔しいです。また来たいです。絶対来ます！いろいろ勉強になりました」と話してくれました。東浦町のSP活動を楽しく過ごしてくれたようで、何よりです。この日も放課中、子どもたちから引っぱりだこでした。「田口SPはどこに行ったの？」「早く～」「この後鬼ごっこね！絶対来てね！」子どもたちからの信頼が厚い田口SP。短期間ではありましたが、これだけ子どもたちと関係を築くことができたことに驚きました。そして、すごい SP さんだなあと思わずため息が漏れました。また長期休暇を利用して、ぜひ参加してくださいね。お待ちしております。

茂木 SP&田口 SP、爆走！！→
大放課、外に出たら茂木SPと田口SPが鬼ごっこ中でした。2人ともびっくりするくらい足が速い……これは子どもたちも楽しみに決まっています。こんなに全力で遊んでくれる大人がいて、片葩小の子どもたちは幸せだなあと思いました。全速力で走ってくれるSPさん、3時間目が始まる頃には額に汗が流れていました。それでも颯爽と次の教室に向かって行っていました。先生になると、日々の忙しさや疲れで子どもたちと遊ぶ気力がなかなか湧かないと同期の教員から聞きます。それでも、「大放課や昼放課、どちらかは遊ぶようにしている。放課と一緒に遊ぶことが大事だって、SPの時に実感したから」と話していました。教師と子どもとの信頼関係を作る大事な時間であり、子どもたち同士の関係を知る絶好の時間だとも言っていました。「SPの時みたいに全力で遊ぶと疲れちゃうけど（笑）、楽しかったし遊ぶ大切さが分かったよね。今も頑張っているよ」、今でも同期でそんな話が出ます。



来週は愛知県の教員採用試験の結果が発表されます。受験した4年生の皆さん、ドキドキしますね。私もドキドキしています。そして、この結果から約半年後には、もう教壇に立つことになります。あっという間です。残りのこの半年をどう過ごすのか、きっと志の高いSPさんたちはそれぞれで考えて、それぞれにとって有意義な時間を過ごしていくのだらうなあと思っています。残りの学生生活を目一杯楽しみながら、SP活動で4月から新生活に向けて準備をしていってください。コロナウイルスの状況がなかなか落ち着かない日々ですので、感染症対策には十分気をつけて、一緒にSP活動に取り組んでいきましょう！

